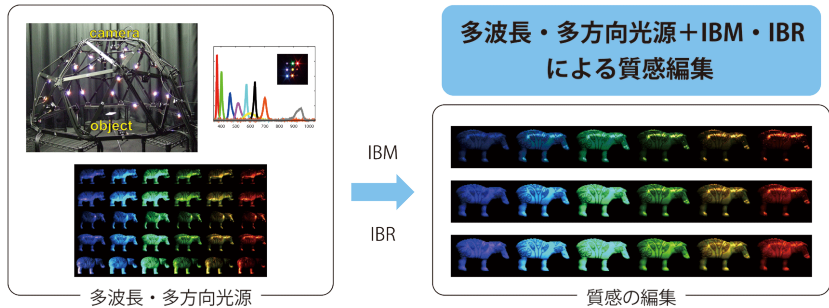


多波長・多方向光源による蛍光物体の質感編集



研究代表者 岡部 孝弘（九州工業大学大学院情報工学研究院・准教授）

本研究では、蛍光物体の質感編集技術の確立を目指します。蛍光物体は、光学的特性が入射光と反射光の方向だけでなく波長にも依存することから、独特の質感を有します。そこで本研究では、多波長・多方向光源装置により蛍光物体を様々な



波長で様々な方向から照明して撮影した画像を活用して、イメージベースモデリング（IBM）とイメージベースレンダリング（IBR）の両方のアプローチで、蛍光物体の幾何学的・光学的モデルの獲得、および、任意照明環境における蛍光物体の写実的画像生成に取り組みます。さらに、IBMにより獲得した蛍光物体の幾何学的・光学的モデルやIBRへの入力となる蛍光物体の画像そのものに基づいた"蛍光感"の編集技術を開発します。

◎表紙の画像は鈴木未有さんがボランティアで提供してくださいました。